



みなさま、こんにちは。
自由民主党兵庫県第六選挙区
支部長の**大串まさき**です。

このニューズレターは、政策の解説等を通じて、**自民党**とみなさまをつなぐ架け橋です。

今号の話題

●自民党 ニュース

「震災復興への取組」について

●やさしい政策の話

「マニフェスト」について



自民党兵庫六区支部からのお知らせ

長らく不在だった、自民党兵庫六区の支部長に大串正樹（おおぐしまさき）が就任しました。3月の震災直前に決定し、ただいま、みなさまのもとに、ご挨拶に伺っております。

この兵庫六区支部は伊丹市、宝塚市、川西市を選挙区とする、衆議院小選挙区の政治活動を統括する自民党の支部です。

自民党 ニュース

震災復興への取組

「自民党は自分たちの利益ばかりを考えて、震災復興を進めていないのでは？」という意見をよく聞きますが、それは大きな誤解です。

民主党に政権担当能力が欠けているならば、それは野党である自民党が協力して震災復興を進めていくべきであると考えています。これまでも、「東日本大震災復興基本法」をはじめとする主要な法案は、自民党が提案して与野党が協力して成立させています。

**正すべきところは正しますが
進めるべき政策は進めていきます。**

他にも、震災復興の財政的根拠となる「特例公債法案」も与野党3党の合意により成立させたところです。これからも、自民党は震災復興に全力を挙げて取り組んでいきます。

党员募集のご案内

みなさんも自民党に入党して、党员として自民党を支えてください。入党資格は、わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方、満18歳以上で日本国籍を有する方、他の政党の党籍を持たない方です。党費は年額4,000円（家族党员は2,000円）です。詳しくは自民党兵庫六区支部（072-773-7601）まで、ご連絡下さい。

やさしい政策の話

マニフェスト (manifesto)

一般に**政権公約**と訳されます。具体的に**実施期限**や**数値目標**を定めたものという点で、従来の選挙公約とは大きく異なります。

メリットとしては「単なる宣伝ではなく実行可能性が問われる」「政策本位で選択が可能である」などがあります。したがって、客観的にマニフェストの進捗度や達成度を評価することも可能で、**政権担当能力**が数値で示されます。

2005年 衆院選 **自民党**マニフェストの進捗度*1

69%

2009年 衆院選 **民主党**マニフェストの進捗度*2

41%

*1 PHP総合研究所『マニフェスト白書2008』より作成。2008年8月現在の数値。
*2 PHP総合研究所『マニフェスト白書2010』より作成。2010年6月現在の数値。

民主党政権のように財源の根拠が乏しい場合は、達成度にも大きく影響します。マニフェストによる選挙は、このままでよいのでしょうか？

Switch !

大串まさきの考え方

本来、国会は新たな政策をつくる、**創造的な対話の場**であるはずで、選挙がマニフェストに示された**政策パッケージの信任投票**になってしまっただけは、次のような問題があります。

- すべての政策に賛成ではない場合は？
- 議論から新たなアイデアが生まれませんか？
- 政策背景を国民が十分に理解していない？

したがって、マニフェストは契約的な意味をいたずらに強調するのではなく、政策を通じて政治に関心を持ってもらうツールであり、同時に政党の描く実現可能性が高い**ビジョン**を提示する目的に使われるべきです。

大串まさき プロフィール

- ▶ 自由民主党兵庫県第六選挙区支部長
- ▶ 西武文理大学 看護学部 客員教授

1966年 西宮市生まれ、報徳学園高等学校卒業後、東北大学、東北大学大学院修了（工学修士）。その後、石川島播磨重工業を経て、松下政経塾（第17期生）。政経塾を卒業後は、北陸先端科学技術大学院大学にて博士号を取得（Ph.D.）、同大学院助教、西武文理大学 サービス経営学部 准教授を経て現在に至る。

現在 45 歳
伊丹・宝塚・川西
で活動中！